

## 20. 「アイデアの出し方実践研修」

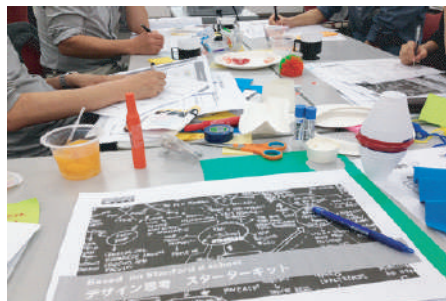
この研修は、アイデア出しに不慣れな若手を対象に、アイデアの出し方、およびアイデアミーティングの進め方、アイデア発想法の使い方、アイデア出しでのAIの使い方を例題の実践を通して学び、アイデア出しに積極的に取り組める人材の育成を目指します。

- ・アイデアの出し方を学ぶ。
- ・アイデアミーティングの進め方を学ぶ。
- ・アイデア発想法の使い方を学ぶ。
- ・アイデア出しでのAIの使い方を学ぶ。

この研修を通して、アイデア出しに積極的に取り組める人材の育成、およびアイデアミーティングのリーダーの育成を狙います。

### Point!

- 「アイデア発想」の課題解決!
- ミーティングリーダー育成!



主催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構

参加費：MRO 賛助会員 6,000 円（一般：12,000 円）

会場：テクノプラザおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110

募集人員：15名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

### 日程（2日間コース）

### 研修内容

- |                           |   |
|---------------------------|---|
| 10/29 (水)<br>9:00 ~ 16:30 | 1. アイデアの出し方を学ぶ<br>アイデアはテーマに関連する知識と一般的知識を多角的に結び付けて作り出す。  |
|                           | 2. アイデアミーティングの進め方を学ぶ<br>テーマ内容（目的、背景データなど）を、ミーティング参加者と共有し、アイデア出しへの参加意識を高める。基本ルール「批判厳禁、自由奔放、質より量、便乗歓迎&明るく楽しく」でアイデアを出しやすくする。 |
|                           | 3. アイデア発想法の使い方を学ぶ<br>テーマ例でアイデア発想法を実践し、理解を促す。<br>ブレインストーミング、ブレンライティング (635 法)、マトリックス法、収束（グルーピング、他）                         |
|                           | 4. アイデア出しでのAIの使い方を学ぶ<br>アイデア発散におけるAIの使い方と特徴を理解する  |
|                           | 5. 各参加者がアイデアミーティングのテーマを考え準備する。      テーマ、目的、背景データなど（次回まで）  |
| 11/5 (水)<br>9:00 ~ 16:30  | 6. 各メンバー準備のテーマ内容を発表   |
|                           | 7. アイデア出しの実践<br>参加者が準備したテーマから数テーマ選定し、メンバーがリーダーになってアイデア出しを実践する。  |
- ※7「アイデア出しの実践」で使用するテーマ内容、アイデアは参加者に対しては公開することを前提として下さい。

### \* 講師プロフィール

村山 恵司郎 (MRO コーディネーター) 群馬大学 (機械工学科) 卒      経歴：マックス(株)開発本部 (商品の研究・開発)、品質保証、生産技術

● HP から直接お申し込みができます



### 受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。      注) 1 週間：MRO (当財団) の 6 勤務日前 17 時までとします。

- 問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構      tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110  
E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

## 20. 「アイデアの出し方実践研修」 受講申込書

ご芳名 (ふりがな) :

所属

役職

ご芳名 (ふりがな) :

所属

役職

会社名

住所 〒

TEL

FAX

E-Mail